

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛

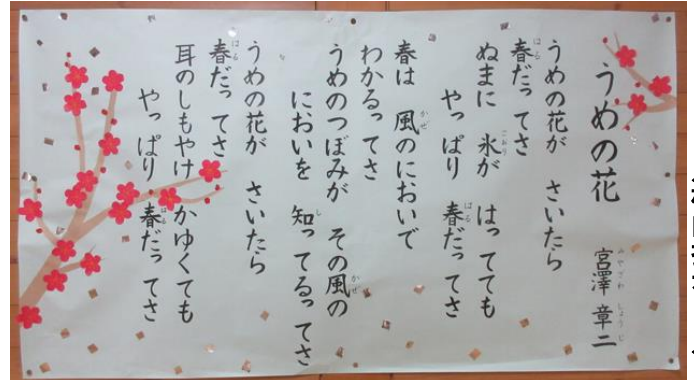


梅の開花

「雪中四友」が見られ始め…、春の訪れは間近なり!?

立春(2月3日)は過ぎたものの、まだまだ寒く、雪が降ったり氷点下まで冷え込んだりしています。そのような中、梅、水仙、臘梅(ロウバイ)、山茶花(サザンカ)が咲き始めました。この4つの花は、「雪中四友」と言われ、寒さに耐えながら花を咲かせることから、この呼び名が付けました。

有田っ子は、3学期の折り返しを迎え、6年生は募金活動や卒業制作に取り組んでいます。1年生から5年生は、1年間の学習の復習や2月末のお別れ集会に向けて出し物の練習を始めています。本年度も残り1ヶ月半あまりですが、お子さんが元気に楽しく学校生活を送れるよう努めていきます。



(校内掲示より)

2月22日(木)お別れ集会・PTA役員選出・臨時総会 学級懇談会、宜しくお願いします!

2月1日の授業参観、やきもの展のご参観、ありがとうございました。今年度、最後の学級での授業参観で、お子さんの成長や学びの様子をみて頂きました。来週金曜日は、6年生とのお別れ集会を参観して頂いた後、PTAの役員決めを予定しています。来年度のPTA活動の体制作りを行いますので、万障繰り合わせの上、ご参加頂けますようお願い申し上げます。それを受けて、役員交代や来年度の活動計画について臨時総会で協議します。最後に、学級懇談もありますので、宜しくお願いします。



1年生：合奏を披露



2年生：自分の成長の様子を紹介



3年生：マイセン市との交流を発表



4年生：10才をむかえる会



5年生：算数科で立体を学習



6年生：平和を支えた人物を紹介

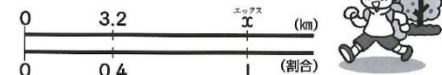
算数の学びの面白さ、難しさについて

先日、2年生が算数科で、「図をつかって考えよう」の学びに取り組んでいました。文章問題で、「赤組と白組で、とく点をきそっています。赤組は、白組より4点おおいそうです。赤組は、15点です。白組は、なん点ですか。」に対して、2年生は、すぐに〇〇ざんとつぶやいていました。担任から、〇〇ざんで答えがでるのはどうして?と良い発問で、「赤組は、白組より4点おおいから」と答えていました。この場面で、赤組と白組がきそっていて、どちらが得点が多いかをイメージできたかが、算数の面白さであり、難しさだと感じました。担任は、赤組と白組の得点の違い(差)をいろいろな図にかきあらわすことを求めました。子ども達からは、違いが差であり、白組からすると、4点すくないことを図に表せる子も居れば、違い(差)をイメージすることが難しい子も居ました。大人は、頭で想像することができますが、2年生の子ども達にとっては、赤組と白組の得点の違い(差)を、思い浮かべることが必要です。そのために玉入れの赤玉と白玉を具体物として子ども達に見せたり、図(線分図)に表す際に、赤組と白組の線分図の左端を0として揃えたりして考えることを、子ども達に最初に確認させます。具体物を線分図(抽象)で表す基本は、どちらの組の得点をもとにして考えるかを決めてかくことが必要だからです。いずれにしても、今回、2年生が、数について考える素晴らしい学びの姿を見せていました。



子ども達に問い返し、考えさせている場面

同じ事が、算数の習熟を図る算数タイムの6年生でも見られました。②文章問題で数が分かっている、それを使って自分で問題文を書いたり計算して答えを出したりという、子ども達にとっては面白くもあり、頭をひねって考える難しさが見られました。右のように、すでに全体の0.4にあたる3,2kmを歩いていて、それをもとに全体の道のり求める問題でした。6年生の子ども達は、割合の0.4と、全体の1との関係を文章に表し、わり算で解くことに気付くまでに時間を要しました。担任と私で、個別にヒントを出しながら指導しました。



ゆうとさんは、^{えんそく}遠足で3.2km^{ある}歩きました。

【例】これは、遠足のコース全体の道のりの40%です。全体の道のりは何kmですか。

$$\text{式 } 3.2 \div 0.4 = 8$$

💡 答えの数を、上の図のエにあてはめて、正しいかをかくにしよう。



図から、3.2kmは全体の40%にあたる^{割合}ことがわかるね。

答え (8km)

このように、数を使って考える力を高めていく中で、いかに子ども達が自分の言葉で説明し、文章問題から式や答えを導きだせるか、3学期の算数の学びの山場に差し掛かっています。

節分やバレンタインにちなんだ読み聞かせ！

先週火曜日は、ちゅうリップの皆さんが、節分のオニやばけもの、バレンタインにちなんだ本を読み聞かせして頂きました。毎回、タイムリーな本の選書、それぞれの読み手の方々の声の温かさ、表情の明るさなど、ちゅうリップの皆さんの素晴らしさに脱帽です。ありがとうございました。

